

平成26年度 自治基本条例「参画と協働によるまちづくり」取り組み状況総括表

取り組み事項	所管	取り組み結果	備考
I 総則（第1章）			
1 目的（第1条）			
2 最高規範（第2条）			
3 定義（第3条）			
II 基本原則（第2章）に関する取り組み			
1 参画と協働によるまちづくり（第4条）			
① 防災ミーティング （参画と協働による事業の推進） （町民との情報共有） （危機管理体制強化と、町民・関係機関との連携）	危機管理対策室	防災ミーティングの実施 効果的な訓練を行い、地域の防災力を高めるため、町民自ら訓練を企画し、実践、チェック、改善を行うミーティングを4回実施。 訓練項目、日程を決定、訓練の振り返りを行った。 平成26年5月31日（土） 平成26年7月24日（木） 平成26年10月10日（金） 平成27年1月22日（木） 各回とも保健センター 参加者：延約360名	関連 第5条 第27条
② 卓話集会の開催	政策課	第1回「みんなで創る」～地域の「話・輪・和」を目指して～ 開催場所：各地区会館等24地区、参加者421名	関連 第5条
③ 大磯多世代まちづくり-「近居」による新たなコミュニティの創出-に関する意見収集	政策課	・アンケート調査：子育て世帯及び中高年齢層の定住要因、暮らしサポートサービスの参加意向等を把握するために実施。回答数 500件 ・協議会準備会、ワークショップ：町民ニーズを踏まえた活動及び活動者が活動しやすい環境を整備していくため、現に活動されている方々等と議論し、今後の活動につなげていくため開催。 開催数 5回、構成員16名	関連 第13条
④ 第四次総合計画後期基本計画策定に伴うワークショップ等の実施	政策課	・アンケート調査：町内在住の20歳以上対象。（町民：1500人、転入者：500人） 回答数 706件（町民：521件、転入者：185件） ・「おおいそ」まちカフェ（ワークショップ）：アンケート調査の対象者を対象に実施。 開催数 4回、参加者54名	
⑤ 男女共同参画講演会の開催 （女性トークインの開催）	町民課	開催日 3月23日 場所 福祉センターさざれ石 テーマ 「今どきの子育て事情を知ろう！～家族・地域で子育て、孫育て～」 参加人数 約50名	関連 第22条
⑥ 大磯ビーチフェスタの開催	スポーツ健康課	町民の誰もが気軽に参加できる町民主導のスポーツ健康イベントを身近な大磯の海岸で開催。 ○実行委員会の運営団体：12団体 ○来場者数：約5,000名 ○当日スタッフ数：約100名	
⑦ 大磯一周駅伝大会の運営 大磯小学生駅伝大会の運営	スポーツ健康課	第61回大磯一周駅伝大会運営委員会により、大会要項、コースの選考、協賛事業、小学生駅伝などについて決定した。また、大会前に当日スタッフにおける当日役員会議、参加チーム責任者及び監督者会議を開催し、大会の安全な運営を図った。 ○参加チーム：大磯一周駅伝41チーム 大磯小学生駅伝18チーム ○当日スタッフ数（町民）：168名	
⑧ 大磯こゆるぎ体操普及啓発	スポーツ健康課	3月に普及委員会を開催。 （委員12名のうち、9名が町民の代表、3名は町職員） 普及計画の検討を実施。	関連 第5条
⑨ 大磯町健康増進計画の進行管理	スポーツ健康課	3月に大磯町健康増進計画推進会議を開催。 （委員10名のうち、1名が町民の代表、学識経験者3名、県職員1名、町職員5名） 計画の進捗状況管理を実施。	関連 第5条
⑩ 第2次大磯町食育推進計画策定の進捗管理	スポーツ健康課	3月に食育推進委員会を開催。 （委員11名のうち、4名が町民の代表、1名が公募委員、県職員1名、町職員5名） 計画の進捗状況管理を実施。	関連 第5条
⑪ 大磯町食育推進のための食育情報誌作成	スポーツ健康課	平成27年度の食育情報誌の内容についての検討（町民代表2名、町職員3名）	関連 第5条
⑫ おあしす24健康おおいその検討	スポーツ健康課	3月に平成26年度おあしす24健康おおいそ検討会を開催。 （委員8名のうち、5名は町民の代表、町職員2名、ワザ・パ-として県職員1名） 平成26年度の事業内容の検証、平成27年度事業計画への意見聴取及び検討を実施。	関連 第5条
⑬ 大磯町子ども笑顔かがやきプランの策定	子育て支援課	子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画」及び、次世代育成支援対策推進法に基づく「市町村行動計画」の位置づけをもつ『大磯町子ども笑顔かがやきプラン』を策定するため、大磯町子ども・子育て会議（町民公募委員2名を含む委員14名で構成）を年6回開催。	関連 第5条 第20条
⑭ 放課後子ども教室の運営	子育て支援課	地域の住民（ボランティアスタッフ）主体による事業を運営した。また、夏休みは協定大学等の協力による講座を開催。 ・大磯小学校 スタッフ数：コーディネーター1名、安全管理員・指導員22名 ※星槎大学の学生6名による協力有り （年間32回開催 参加児童数：2,404名） ・国府小学校 スタッフ数：コーディネーター1名、安全管理員・指導員21名 （年間25回開催 参加児童数：2,185名）	関連 第14条

⑮ 「古文書裏打ちクラブ」の開催	郷土資料館	裏打ちの技術を学びながら、郷土資料館で所蔵する古文書の裏打ちを行なうワークショップを開催。 回数/11回 参加人数/延べ126名	
⑯ 「古文書解読クラブ」の開催	郷土資料館	郷土資料館が所蔵する古文書を会員と共に解読することにより大磯の歴史を学び、古文書資料の活用を図ることを目的としたワークショップを開催。 回数/12回 参加人数/延べ95名	
⑰ 「大磯自然観察会」の開催	郷土資料館	調査を通して植物に関する知識を深めるとともに、身近な自然に親しむことを目的に実施。平成26年度は大磯運動公園と西小磯、国府本郷の谷戸の花暦調査を中心に活動を実施。 回数/14回 参加人数/延べ193名	
⑱ 「海の森クラブ」の開催	郷土資料館	大磯町の花暦の目録化を目指し、活動を進めた。定期的に照ヶ崎で海藻の観察と、漂着海藻の採集を行なうとともに、おしば標本を作製。 回数/8回 参加人数/延べ23名	
⑲ 「海の教室」の開催	郷土資料館	現地での生き物観察と標本づくりを実施。 ①「ビーチコーミング」 開催日/4月13日 講師/郷土資料館学芸員 参加人数/9名 ②「磯の生き物観察会」 開催日/5月31日 講師/福田良昭氏（相模貝類研究談話会 会長） 参加人数/40名 ③「アオバト観察会」 開催日/6月29日 講師/金子典芳氏（こまたん） 参加人数/22名 ④「楽しい海藻おしばづくり」 開催日/7月23日、24日 講師/ワークショップ ”海の森クラブ” メンバー 参加人数/49名	
⑳ 「石仏クラブ」の開催	郷土資料館	平成7年までに刊行された石造物調査報告書を基に、前調査の誤読や見落としした石造物、新たに設置された石造物を確認する再調査を目的とするワークショップを実施。 回数/6回 参加人数/延べ28名	
㉑ 民俗調査「昔の遊び調査隊」の開催	郷土資料館	「昔の遊びと子供の生活」をテーマに1年間の期限付きで民族調査を実施。 回数/10回 参加人数/延べ40名	
㉒ 合併60周年記念事業ワークショップ「大磯町の移り変わりを探してみよう」の開催	郷土資料館	合併当時の頃の町の風景を写した写真から、現在の町の風景を特定して、町の変化を調査した。 回数/7回 参加人数/延べ59名	

2 情報の共有（第5条）

① 情報公開制度の運用	総務課	【大磯町情報公開条例に基づく情報公開制度の運用】 情報公開請求に対する公開手続き：124件 町民情報コーナーの運用	関連 第6条 平成27年3月31日現在
② 工事説明会の実施	下水道課	国府新宿地区（2回開催） 工事箇所・工事の内容・方法等を中心に説明 第1回目（参加者12名） 第2回目（参加者89名）	関連 第8条
③ 公共下水道供用開始に伴う説明会の実施	下水道課	供用開始に伴う手続き等を中心に説明 おおいそこゆるぎハイツ（参加者17名） 茶屋町・台町地区（参加者13名） 西小磯東地区（参加者54名） 中丸・馬場・月京・生沢・石神台地区（参加者25名） 国府新宿地区（参加者43名）	関連 第8条
④ 子育てガイドブックの発行	子育て支援課	㈱サイネックスとの官民協働事業による子育てガイドブックの改訂編集作業を進めた。 ※2015-2017年版を平成27年6月に発行予定。	
⑤ 子ども・子育て支援新制度説明会の開催	子育て支援課	平成27年度からスタートする「子ども・子育て支援新制度」の施行に伴い、新制度の概要や、利用手続きについて、在園児及び未就学児にかかわらず保護者への周知を図るため、町内の子育て支援施設9か所において説明会を実施。 ・参加人数合計 252人	
⑥ 町立幼稚園入園説明会の開催	子育て支援課	平成27年度入園予定園児の保護者を対象に説明会を開催。 ・大磯幼稚園 平成26年10月15日（火） 60名参加 ・国府幼稚園 平成26年10月16日（木） 24名参加 ・たかとり幼稚園 平成26年10月17日（金） 40名参加	関連 第8条
町立幼稚園入園時説明会の開催		平成27年入園予定園児の保護者を対象に説明会を開催。 ・大磯幼稚園 平成27年1月26日（月） 45名参加 ・国府幼稚園 平成27年1月27日（火） 21名参加 ・たかとり幼稚園 平成27年2月4日（水） 39名参加	
⑦ 町民便利帳 おおいそ暮らしのガイドの発行	政策課	2015～2016年版を（株）湘南リビング新聞社との官民協働事業により、平成27年2月、15,000部発行。	

⑧ 生きがいマップの更新	福祉課	生きがいを目的とした町民活動グループを紹介。 生きがい活動グループ：104件 福祉サービス：14件	
3 情報の管理（第6条）			
① 図書館資料整備	図書館	[図書館資料の収集・受入・整理・貸出] 購入図書冊数：4,554冊 受入雑誌タイトル数：144タイトル 購入視聴覚資料点数：107点 個人貸出点数：本館139,607点、国府分館46,323点	関連 第5条 第9条 第19条 第22条
4 個人情報の保護（第7条）			
① 個人情報の保護	総務課	【大磯町個人情報保護条例に基づく個人情報の管理】 個人情報の開示請求に対する開示手続き：2件	平成27年3月31日現在
② 税務証明書等の交付の際に、本人確認等の徹底	税務課	通年において、税務証明書等の交付の際に、運転免許証、保険証、委任状等を確認することで、請求者の身分確認を行い、個人情報保護の徹底を図った。	
③ 住民票等発行時における請求者にかかる本人確認の徹底	町民課	住民票等の取得に関して、なりすまし等の不正取得を防止するため身分証明書等の提示を求める(継続)	
5 説明責任（第8条）			
① 固定資産税の課税、賦課に関する説明	税務課	固定資産税台帳の閲覧、閲覧期間を設け、納税義務者等に対して課税、賦課内容について説明を行い、納税に対する理解を求めた。	
② 大磯町立中学校給食導入に向けての説明会の実施	学校教育課	説明会を3回実施。 7月6日（日）、7月9日（水）、7月13日（日）	
Ⅲ 町民の権利及び責務（第3章）に関する取り組み			
1 町民の権利（第9条）			
① 図書館協議会の開催 （図書館運営への参画）	図書館	第1回協議事項：平成25年度図書館の利用状況について、平成26年度図書館の活動予定について 会議の公開：傍聴者1名（第1回協議会） 第2回協議事項：平成27年度図書館予算案、図書館基本方針について、平成26年度図書館の点検・評価について	関連 第10条 第20条
2 町民の責務（第10条）			
① 図書館ボランティア活動推進	図書館	おはなしボランティア：55名 ブックスタートボランティア：8名 定例活動ボランティア：26名 映画ボランティア：3名 宅配サービスボランティア：1名 図書館まつりボランティア：13名	関連 第13条 第14条
② NPO法人との連携事業	図書館	NPO法人大きなおうちとの事業協働開催。 おはなしと紙芝居：3回 図書館まつり：1回 読書会：3回	関連 第13条 第14条
3 子どもがまちづくりに参画する権利及び責任（第11条）			
① 子ども議会の開催 （子どものまちづくりへの参画）	政策課	平成26年8月23日（土）開催 大磯小学校生徒7名、国府中学校生徒10名参加 質問数7問	
② 成人式・新成人記念のつどいの開催	生涯学習課	新成人で組織する成人式実行委員会が主体となり成人式・新成人記念のつどいを開催。 出席者：236名 対象者：302名 出席率：78.1%	
③ 庁舎見学及び職場体験の実施	消防総務課	平成26年 5月23日 大磯小学校4年生 152名 平成26年 5月28日 国府小学校4年生 116名 平成26年 6月19日 聖ステパノ学園4年生 9名 平成26年 6月25日 国府小学校2年生 17名 平成26年 8月 4日 大磯中学校1年生 2名 平成26年 10月17日 こいそ幼稚園園児 20名 平成26年 10月29日 大磯小学校2年生 64名 平成27年 1月30日 国府中学校1年生 3名 平成27年 2月 3日 県立大磯高等学校1・2年生 10名 平成27年 2月13日 たかとり幼稚園園児 120名	
4 事業者等の権利及び責務（第12条）			
Ⅳ コミュニティ（第4章）に関する取り組み			

1 コミュニティ活動の推進及び支援（第13条）			
① 自主防災組織運営費交付金 （コミュニティ組織に対する支援） （危機管理体制の強化と、町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	町内の全21組織に対し、運営費に対する補助を目的に交付金を交付	関連 第27条
② スタンドパイプ操作訓練 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化）	危機管理対策室	大規模災害に伴う多重火災発生時に、地域の自主防災組織が初期消火を行える体制を整えるため、消防署の指導のもと、スタンドパイプの設置操作、取扱い、放水訓練を実施。 平成26年11月16日（日）に大磯小学校、国府小学校で実施。その他各地区において実施。 対象：述べ24地区、約660名	関連 第27条
③ 災害救援ボランティア育成	危機管理対策室	実践的な防災の基礎知識と応急手当を学ぶ養成講座を受講してもらい、地域で自助・共助に取り組むボランティアを養成した。 発災時に災害救援ボランティアは、町と社会福祉協議会、ボランティアの連携、協働の中で、ボランティアニーズのマッチング（コーディネート）を行う。 災害救援ボランティア養成講座 3名受講	関連 第27条
④ 防災リーダー養成研修会 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化）	危機管理対策室	災害への心構えを考え、災害が起きた際の地域としての役割、地域連携の重要性と地域の防災・減災のリーダーとして資質の向上を図る。 平成27年2月14日（土）実施 参加者数：46名 講演 「津波における浸水及び避難行動シミュレーション」 講師 東海大学工学部土木工学科 梶田佳孝准教授、山本吉道教授 演習 「クロスロードゲーム：災害時の決断体験」 講師 杉山考参与	関連 第27条
⑤ 合併60周年記念企画提案型事業の実施	政策課	合併60周年を記念し、町民等が自ら企画・運営・実施する取り組みやイベントを募集。 実施事業：2事業 ・大磯お茶の間映画館（9/27、28）、参加者：146名 ・大磯うつわの日（10/17～19）、参加者：約3,000名	
⑥ 町内会・自治会への地区運営交付金の交付	町民課	町内24地区に対し、運営費に対する補助を目的に交付金を交付。	
⑦ 地域会館等の維持管理	町民課	町営の地域会館等の管理委託及び地区所有の集会所の管理費補助金、施設修繕等の実施を行い、地域コミュニティ活動の支援を実施。	
⑧ 町民活動推進補助金の募集	町民課	様々な分野において町内で意欲的に活動する団体のプレゼンテーションを受け、事業内容を審査し、町民が主体的に取り組む町民活動に対して財政的に支援する取り組みを実施した。 補助金交付団体 3団体	
⑨ 町内会・自治会への加入促進	町民課	戸籍窓口において、転入者向けに町内会・自治会加入促進を促す、パンフレット配布を実施。	
⑩ 各福祉団体への補助金・交付金の交付	福祉課	町内福祉9団体に対し、運営費に対する補助を目的に補助金若しくは交付金を交付	
⑪ 総合型地域スポーツクラブへの支援	スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブの活動を町民に普及啓発することに努め、スポーツクラブの実施する各種教室の広報支援を実施。	
⑫ 自治会への不燃物分別地区協力費交付金の交付	美化センター	町内24地区に対して、分別収集の徹底を図ることを目的に交付金を交付。	
⑬ 資源回収を実施している団体への資源回収協力交付金の交付	環境課	資源回収を実施している町内会や子ども会等に対して、ごみの減量化・資源化を推進するために交付金を交付。 交付団体：12団体	
⑭ 消防団に対し交付金の交付	消防総務課	・消防団に対し、災害活動の充実強化を図るために消防団災害安全対策交付金を交付。 ・消防団に対し、団の円滑な運営推進と団員の資質の向上及び団員相互の連携を図るために消防団運営事業交付金を交付。	関連 第27条
⑮ 大磯町女性防火クラブ活動交付金の交付	消防総務課	大磯町女性防火クラブ活動の支援を目的に交付金を交付。	
⑯ 町内会・自主防災会 消防・救急訓練	消防署	各町内会、自主防災会を主に防災訓練16回実施 町民参加人員 679名 出向者 消防職員人員 65名 消防団員人員 29名 役場職員人員 35名 総参加人員 808名	
2 交流及び連携（第14条）			
① 消費生活窓口の常設	町民課	平塚市、二宮町と連携し、平塚市内に相談窓口を常設。 ・消費生活相談の件数 193件	
② 町民相談事業 町民からの意見・要望・苦情に対応をして、安心して暮らせるまちづくりとして、身近な行政問題への対策や解決を図る	町民課	要望の受付を行い、所管課への連絡調整を行った。 ・要望対応件数 154件	関連 第22条 第25条

③ 湘南西部あんしんネットの実施	福祉課	平塚市、秦野市、伊勢原市、二宮町、中井町と連携し、特別な支援が必要な障がい者や緊急的な支援が必要な障がい者が、地域で安心して暮らすための短期入所のサービスを実施した。 8/26（1回実施）	
④ 二宮町・大磯町障害者自立支援協議会の共同設置 （共通する課題の解決を図るため、関係市町と連携）	福祉課	二宮町と共同で、障がい者団体や福祉サービス事業所、教育、保健医療、企業など障がい福祉に係る関係機関で構成された協議会を設置し、障がいのある人が障がいのない人と共に暮らせる地域をつくるため、関係機関が情報を共有し、地域の課題解決に向け協議を行った。 7/29（傍聴1名）、3/25（傍聴0名）	関連 第20条
⑤ 大磯町二宮町障害程度区分等認定審査会の共同設置 （共通する課題の解決を図るため、関係市町と連携）	福祉課	二宮町と共同で、障害者総合支援法第15条に規定する市町村審査会を共同設置し、障害程度区分の判定を行った。（12回開催）	
⑥ 障がい者歯科診療所の共同設置 （共通する課題の解決を図るため、関係市町と連携）	福祉課	平塚市、二宮町と共同で、平塚市保健センター内に障がい者歯科診療所を設置し、一般の歯科診療所では診察を受け難い障がい者に対する歯科診療を実施。	
⑦ ごみ処理広域化の推進	環境課	平塚市、大磯町及び二宮町の1市2町において、平成24年3月にごみ処理広域化に関する基本協定を締結し、広域的なごみ処理体制の確立を目指し取り組んでいる。 【事務委託の状況】 ○ごみ焼却施設の整備及び運営（平塚市へ委託）平成22年4月～ ○し尿の処理（平塚市から受託）平成22年4月～ ○資源物の処理（平塚市へ委託）平成25年10月～（一部4月～） ○不燃ごみ及び粗大ごみの処理（平塚市へ委託）平成25年10月～ ○剪定枝資源化施設の整備及び運営（二宮町へ委託）平成26年2月～	
⑧ 大磯町新たな観光の核づくり推進協議会 （交流及び連携）	産業観光課	大磯町新たな観光の核づくり推進協議会を開催（22団体） ①第6回 平成26年7月23日 新たな観光の核づくり基本計画の改訂、H26年度事業について ②（資料配布）平成27年3月 新たな観光の核づくりH26年度事業報告等について	
⑨ ニューツーリズム部会	産業観光課	ニューツーリズム部会を開催（14団体） ①第1回 平成26年4月30日 「新たな観光の核づくり等促進交付金」事業提案について ②第2回 平成26年10月1日 “大磯まち歩きマップ”の作成について ③第3回 平成26年11月5日 アートウォークイベントについて ④第4回 平成27年2月4日 大磯ビーチスポーツの実施について	
⑩ ハッピー3世代交流会の開催	子育て支援課	まちづくりの推進の第一歩として世代間の交流を図るため、高齢者と子育て中の親子の交流会を年4回開催。 ①平成26年7月28日（月）場所：子育て支援総合センター 参加者 33名（高齢者8名、親子11組25名） ②平成26年9月11日（木）場所：東町福祉館 参加者 32名（高齢者7名、親子11組25名） ③平成26年12月8日（月）場所：子育て支援総合センター 参加者 21名（高齢者10名、親子2組4名、その他7名） ④平成26年12月12日（金）場所：生涯学習館 参加者 34名（高齢者12名、親子10組23名）	
⑪ 行事等の開催	学校教育課	小・中学校音楽会 11月1日 子ども作品展 11月8日～9日 英文朗読大会 1月24日	関連 第22条
⑫ おおいそ文化祭の開催	生涯学習課	文化祭参加団体で組織される文化祭運営委員会が主体となり文化祭を開催した。町主催の文化祭に合わせて各地区主催の文化祭を開催。 参加者 保健センター：465名 図書館：304名 福祉センターさざれ石：699名 国府支所：38名 郷土資料館（おおいそ美術展）：505名 嶋立庵（茶会）：100名 合計2,111名	関連 第3条 第13条

⑬ 図書、雑誌の相互貸借、相互利用	図書館	3市2町（平塚市、秦野市、伊勢原市、二宮町）及び東海大学図書館との相互利用、他図書館との相互貸借を実施。 3市2町登録者数：2,734名 東海大学図書館利用者数：4名 相互貸借図書館貸出数：2,473冊 相互貸借図書館借用数：2,154冊	
⑭ 消防指令業務の共同運用化の推進	消防署	1市2町で消防救急無線デジタル化（活動波）設備工事を実施。	
⑮ 大学との協定	政策課	東海大学及び神奈川大学と包括的な連携及び協働による協力関係を推進。 H26年度実施事業数 東海大学38事業、神奈川大学7事業	
⑯ 近隣市町と広域行政の推進	政策課	広域行政施策を推進するとともに、国・県への要望活動を実施。 ・3市3町広域行政推進協議会（平塚・秦野・伊勢原・大磯・二宮・中井）※H26.4.1から、公共施設の相互利用開始 ・葛川サミット（中井・二宮・大磯） ・秦野市、中井町、二宮町、大磯町広域行政推進協議会	

V 議会及び町長等の責務（第5章）に関する取り組み

1 議会の責務（第15条）			
2 議員の責務（第16条）			
① 議会（議員）活動事業：議会報告会の実施	議会事務局	議会報告会を2回実施、参加人数：102名 ○平成26年5月17日（土）午前10時00分～午前11時30分 国府支所 参加人数：17名 当日アンケートを実施し16件の回答あり。 ○平成26年5月17日（土）午後7時00分～午後8時30分 保健センター 参加人数：29名 当日アンケートを実施し20件の回答あり。 ○平成26年11月15日（土）午前10時00分～午前11時30分 国府支所 参加人数：29名 当日アンケートを実施し22件の回答あり。 ○平成26年11月15日（土）午後3時00分～午後4時30分 保健センター 参加人数：27名 当日アンケートを実施し12件の回答あり。	関連 第15条 議会だより・HPに掲載
② 議会（議員）活動事業：各委員会及び協議会の傍聴を実施	議会事務局	全83回の委員会・協議会を開催。	関連 第15条
③ 議会（議員）活動事業：一般会議の実施	議会事務局	一般会議を1回開催、参加団体1団体 ○平成26年6月23日（木）午後3時10分～午後4時36分 4階第1委員会室（意見交換団体）大磯町環境審議会 出席者（町側）福祉文教常任委員会委員7人・議長（大磯町環境審議会側）10名 会議内容は、自然エネルギーの導入推進に向けた制度整備について	関連 第15条
3 町長の責務（第17条）			
① 職員研修の実施（職員の資質と能力の向上）	総務課	階層別研修：480名 専門実務研修・情報研修：34名 全体研修：157名 他市町合同研修：27名 視察研修（県外先進自治体等）：5名	平成27年3月31日現在
4 職員の責務（第18条）			
① 受付案内業務 来庁者に最初に接する職員として「迅速」「誠実」「公正」を原則とする	町民課	来庁者の案内や問い合わせ、各窓口業務に対するサポートの実施。 来庁者対応件数 15,484件	

VI 行政の運営（第6章）に関する取り組み

1 町政運営の基本（第19条）			
2 会議の公開（第20条）			
① 大磯町防災会議（附属機関等の会議を原則的に公開）（総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	大磯町地域防災計画の修正、防災に関する取組の報告について会議を開催。 平成27年2月6日（金）福祉センター「さざれ石」 ホームページに会議録を掲載 傍聴者0名	関連 第27条
② 大磯町介護保険運営協議会	福祉課	①平成26年5月26日（月）傍聴者0名 ②平成27年2月2日（月）傍聴者：2名	
③ 大磯町高齢者福祉計画策定等委員会	福祉課	①平成26年8月5日（火）傍聴者0名 ②平成26年10月3日（金）傍聴者0名 ③平成26年10月29日（水）傍聴者0名 ④平成27年1月14日（木）傍聴者2名	関連 第8条 第23条 第24条

④ さざんか荘運営委員会	福祉課	①平成26年7月3日（木）傍聴者0名 ②平成26年8月20日（水）傍聴者1名 ③平成26年10月20日（月）傍聴者0名	
⑤ 大磯町障がい者福祉計画策定委員会	福祉課	①平成26年8月25日（月）傍聴者1名 ②平成26年10月2日（木）傍聴者2名 ③平成26年11月6日（木）傍聴者1名 ④平成27年1月8日（木）傍聴者1名	関連 第8条 第23条 第24条
⑥ 環境審議会の開催	環境課	環境基本計画の進行管理に関し、環境審議会を2回開催。 平成26年6月23日（月）傍聴者0名 平成27年3月26日（木）傍聴者1名	
⑦ 教育委員会会議録の公開	学校教育課	平成26年度教育委員会定例会会議録 12回 平成26年度教育委員会臨時会会議録 4回の公開	開催結果をHP 町民情報コーナーにて周知
⑧ 大磯町下水道運営審議会の実施	下水道課	下水道使用料改正の諮問に対し下水道運営審議会を5回開催 5回の開催に対し傍聴者は1名	
⑨ 大磯町都市計画審議会	都市計画課	第72回大磯町都市計画審議会の開催 傍聴者：2名 第73回大磯町都市計画審議会の開催 傍聴者なし 第74回大磯町都市計画審議会の開催 傍聴者なし	
⑩ ・大磯町行政評価委員会の開催 ・大磯町駅前用地利活用検討委員会の開催 ・大磯町行政改革推進委員会の開催 ・大磯町総合計画審議会の開催	政策課	・大磯町行政評価委員会（開催回数4回、傍聴者延べ44名） ※内、1回は一部非公開、1回は外部評価（傍聴者43名） ・大磯町駅前用地利活用検討委員会（開催回数2回、傍聴者延べ7名） ・大磯町行政改革推進委員会（開催回数2回、傍聴者延べ1名） ・大磯町総合計画審議会（開催回数2回、傍聴者延べ3名）	
⑪ 大磯町補助金等評価委員会の開催	町民課	・大磯町補助金等評価委員会（開催回数1回、傍聴者延べ約25人）	
⑫ 大磯町スポーツ推進審議会の開催	スポーツ健康課	大磯町スポーツ推進審議会の開催。 ○開催回数：2回 ○傍聴者：0名	
⑬ 大磯町子ども・子育て会議の開催	子育て支援課	大磯町子ども笑顔かがやきプランの策定に関し、大磯町子ども・子育て会議（町民公募委員2名を含む委員14名で構成）を年6回開催。（傍聴者延べ7名） 会議録は、ホームページに掲載。	

3 財政運営の基本（第21条）

① 財政状況の公表 広報・HPへの掲載	財政課	【町】 ・H26年度予算概要の公表（広報4月号、HP） ・H25年度下半期の財政状況の公表（広報6月号、HP） ・H25年度決算概要の公表（広報11月号、HP） ・H26年度上半期の財政状況の公表（広報12月号、HP） ・H24年度決算の財務諸表の公表（HP） 【大磯町土地開発公社】 ・H26年度事業計画及び予算の公表（HP） ・H25年度事業報告及び決算の公表（HP）	
② 平成27年度当初予算の編成	財政課	平成26年10月4日に実施した「平成26年度大磯町行政評価（外部評価）」を受け、その結果を平成27年度当初予算編成の判断材料とした。 学校施設・設備維持事業 ⇒ 現状維持 学校プール管理運営事業 ⇒ 現状維持 学校施設等開放事業 ⇒ 現状維持 学校プール開放事業 ⇒ 利用者数向上を図るため、小学生水泳大会を開催 特定健康診査事業 ⇒ 受診率向上を図るため、健診項目を追加し、周知方法を充実 特定保健指導事業 ⇒ 受診率向上を図るため、周知方法を充実 防災設備維持管理事業 ⇒ 各地区用の消火器具を購入 市民農園事業 ⇒ 貸付料の見直し	

4 まちづくりの基本（第22条）

① 合併60周年記念シンポジウム開催	政策課	平成26年11月2日（日）、聖ステパノ学園内「海の見えるホール」で開催 参加者：約130名 「みんなで考えたいな 未来のおおいそ」 これまでの大磯の歴史等の講演と、各世代（10～30代）を代表する町民によるこれからの大磯について語るパネルディスカッションを開催。	
② 「みらいのおおいそ」ポスター募集	政策課	町内在住・在学の5～6年生の児童を対象に、「こんなまちに住みたい！みらいのおおいそ！」をテーマに作品を募集。応募作品14作品の中から、最優秀賞1名、優秀賞2名を選考し、表彰を実施。	
③ 人権教育講演会の開催	福祉課 生涯学習課	開催日 平成26年11月12日（水） 場所 保健センター テーマ「人権感覚を磨こう～人権問題を身近な問題として～」 参加人数：71名	

④ 生涯学習講座の開催	生涯学習課	生涯学習講座・教室 19講座 (36日) ・OISO学び塾 3回 (5日) ①「神奈川の口承文芸」延べ参加人数：49名 ②「鎌倉時代の湘南の歴史」参加人数：31名 ③「相模国を訪れた二人の王朝女性」延べ参加人数：40名 ・ファミリー教室 3回 (3日) ①「こどもの未来を考える」参加人数：39名 ②「しからない子育て」参加人数：23名 ③「消費トラブル解決法」参加人数：10名 ・おいそシニア教室 2回 (4日) ①「ヨガ体操」延べ参加人数：56名 ②「おとなの折り紙教室」延べ参加人数：39名 ・青少年おもしろ講座 3回 (3日) ①「コンピュータで未来の大磯を描いてみよう」参加人数：18名 ②「さんすうマジック教室」参加人数：30名 ③「ペットボトルロケット飛ばし!!」参加人数：17名 ・人材登録活用講座 4回 (5日) ①「紙の歴史」延べ参加人数：43名 ②「クリスマス飾りましょう」参加人数：7名 ③「雛人形作り」参加人数：26名 ④「うたごえサロン」参加人数：21名 ・パソコン講座 4回 (16日) ①「初心者コース」2回 (8日) 延べ参加人数：106名 ②「中級者コース」2回 (8日) 延べ参加人数：115名	
⑤ 指定文化財管理奨励交付金の交付 (文化財の保護、支援)	生涯学習課	町指定有形文化財17件 町指定民俗資料3件 国指定無形民俗文化財1件 県指定無形民俗文化財2件	
⑥ 生涯学習館の維持管理 (生涯学習の推進)	生涯学習課	町民の生涯学習を推進するために環境整備。	
⑦ 青少年指導員事業の推進 (青少年教育の推進)	生涯学習課	青少年指導員を委嘱し、青少年が健全に成長できる環境づくりを推進した。また自主事業を企画・開催した。	
5 附属機関等への参加 (第23条)			
① 公募委員の選任	政策課	・大磯町行政評価委員会(外部評価)への公募町民参画：3名 ・大磯駅前用地活用検討委員会公募委員：2名 ・大磯町行政改革推進委員会公募委員：2名 ・大磯町総合計画審議会公募委員：2名	
② 公募委員の選任(前年度から継続)	子育て支援課	大磯町子ども・子育て会議(14名で構成)の町民公募委員2名 任期(平成25年8月1日から平成27年7月31日)	
③ 大磯町スポーツ推進委員の募集	スポーツ健康課	大磯町スポーツ推進委員の委嘱にあたり、公募。 応募人数：1名	
6 意見等に対する手続き(第24条)			
① パブリックコメントの実施	政策課	大磯町パブリックコメント手続指針に基づき、町が策定する計画等に対する町民の意見等に対する手続きを実施した。 パブコメ実施事業数：8件	関連 第8条

② 大磯町新型インフルエンザ等対策行動計画の策定	スポーツ健康課	策定にあたり、パブリックコメントを実施。 ○パブコメ実施期間：平成26年12月22日～平成27年1月20日（30日間） ○意見提出件数：0件	
③ 特別用途地区建築条例	都市計画課	条例の素案に対するパブリックコメントを実施。 ○意見提出件数：0件	
④ 風致地区条例	都市計画課	条例の素案に対するパブリックコメントを実施。 ○意見提出件数：0件	
⑤ 「大磯町いじめ防止基本方針」案への意見募集	学校教育課	方針案に対するパブリックコメントを実施。 ○意見提出件数：5件	

7 意見、要望及び苦情への対応（第25条）

① 平成目安箱の設置	政策課	町民等からの町政への意見や提案に対して、回答するとともに、本庁舎及び国府支所の掲示板及びホームページにて公表。 平成26年度回答件数：32件	
② 道路反射鏡・防犯灯の設置	町民課	町民（区長）からの要望に基づき、現地調査の上、必要な箇所に道路反射鏡及び防犯灯の新設や移設、建替えを実施。 ・道路反射鏡：新設、建替え⇒17箇所 ・防犯灯：新設、移設⇒16箇所	
③ 区長会予算要望への対応	町民課	区長から平成27年度予算に対する要望を取りまとめ、予算対応を調整して実施。	
④ 不法投棄の回収・処分	環境課 美化センター	二次的被害の防止のため、町民からの通報などにより、不法投棄物の回収・処分を実施。 ○通報件数：29件（3,340kg）	
⑤ 小型有害鳥獣被害に対する罠（檻）の貸出しと駆除	環境課	アライグマやハクビシンなどの小型有害鳥獣被害の拡大を防止するため、捕獲許可をした町民に対して、罠（檻）の貸出しと駆除を実施。 ○貸出し件数：延べ20件 ○駆除件数：37件	
⑥ 公園施設に対する要望への対応	都市計画課	遊具、公園灯などの修繕の実施 要望数：85件	
⑦ 保護者・学校予算要望への対応	学校教育課	保護者・学校から平成27年度予算に対する要望を取りまとめ、予算対応を調整して実施。	
⑧ 利用者要望票の活用	図書館	利用者要望票受付件数 85件	

8 行政評価（第26条）

① 行政評価（外部評価）の実施	政策課	平成26年10月4日（土）実施 学識経験者等で構成された「大磯町行政評価委員会（委員は3名）」を公開により実施するとともに、公募町民（3名）も外部評価に参加し、事業に対する意見を聴取。 外部評価実施事業数：8事業	
② 大磯町教育委員会の点検・評価	学校教育課	平成25年度大磯町教育委員会の点検及び内部、外部評価を実施し公開	

9 危機管理（第27条）

① 各部課の所管業務における危機管理体制の整備	全 課		
② 総合防災訓練（総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と、町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	安否確認訓練として各地区で決められた方法（黄色旗等）で安否情報を掲出し地区役員等が集計し町に報告。 平成26年8月24日（日）に実施 対象世帯数：9,065世帯中7,287世帯を確認	
③ 津波避難訓練（総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と、町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	自助・共助の考え方にに基づき、町民自ら避難について考え行動 平成26年7月5日（土）町内沿岸部を中心に実施。参加者3,035名	
④ 防災行政無線子局増設工事（危機管理体制強化）	危機管理対策室	気象警報や避難勧告等の情報の伝達を迅速に伝える体制を整えるため、大磯運動公園に防災行政無線の子局の増設工事を実施。	
⑤ 防災講演会（総合的かつ機動的な危機管理体制の強化）	危機管理対策室	女性や子供の視点から事前の備えや災害時の対処法、防災の目的についての講演、青少年被災地体験学習報告、災害救護赤十字奉仕団・女性防火クラブによる参加型防災体験を実施。 平成26年10月25日（土）大磯小学校体育館 参加人数：約50名 講師：災害救援ボランティア推進委員会 天寺 純香 氏	
⑥ 県津波対策訓練【海水浴場等津波避難訓練】【活動拠点偵察及び情報収集訓練】の実施（総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	大規模地震発生時の沿岸市町の津波対応力を高めるとともに、関係機関の連携体制を検証し、海水浴場開設時の大規模な地震発生に伴う津波から、海水浴場利用者の安全確保を図るため、監視員等による避難誘導及び大磯港湾内利用者等の避難誘導訓練を実施。併せて自衛隊・大和市消防による活動拠点偵察及び情報収集訓練を実施。 平成26年7月5日（土）大磯港及び北浜海岸周辺を中心に実施。 海浜等利用参加者：約10名	産業観光課と共同実施

⑦ 防潮堤門扉開閉訓練 (総合的かつ機動的な危機管理体制の強化)	危機管理対策室	防潮堤の機能を十分発揮するため、緊急時における操作体制及び管理体制を確認。神奈川県警察協力のもと臨港道路を通行止めし、職員により1~12号の全門扉の開閉を実施。 平成26年7月5日(土)大磯港臨港道路周辺の防潮堤門扉で実施 結果：門扉閉鎖平均時間4分間 門扉開放平均時間3分間	
⑧ 防災・防犯安全講習会 (総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と関係機関との協力、連携)	危機管理対策室	大規模災害時における学校の果たす役割について理解を深め、教職員及び関係者の防災意識の高揚を図る。 平成26年8月28日(木)大磯小学校 教職員等参加人数：52名	学校教育課と共同実施
⑨ 湘南地域現地災害対策本部市町連絡員等派遣訓練 (総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と関係機関との協力、連携)	危機管理対策室	県湘南地域現地対策本部が市町に派遣する連絡員及び相互応援協定に基づく連絡員が円滑に行動できるよう、市町への参集及び行動、受入訓練を実施。 平成26年11月14日(金)大磯町役場本庁舎 町危機管理対策室2人及び県職員(非常参集)4名 防災行政通信網専用回線を使用した情報の通信訓練を実施。	
⑩ 学校いっせい防災行動(シェイクアウト) (総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と関係機関との協力、連携)	危機管理対策室	町立及び私立の学校一斉にそれぞれの防災安全行動を行うことで、防災意識の向上を図る。 平成27年3月11日(水)町内小中・私立学校でシェイクアウト訓練を実施。 参加者：児童、生徒及び教職員 約4,100名	
⑪ 津波避難場所の協定締結および指定 (総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と関係機関との協力、連携)	危機管理対策室	新たに津波避難場所として協定を締結し、津波避難場所の追加指定を実施。 平成26年4月1日 サンキッズ大磯	
⑫ 災害対策の実施に必要な防災設備、資機材の整備 (総合的かつ機動的な危機管理体制の強化)	危機管理対策室	防災備蓄品の購入、資機材の整備：保存食4,520食、粉ミルク480食分、飲料水(500ml 1,200本、2ℓ 150本)避難所用敷きマット10巻、緊急用トイレセット1,600枚、災害救助用カーペット20枚、遺体収納袋22袋、メディカルバックセット5セット 防災指定井戸の管理：飲料水・生活用水基準の水質検査26箇所	
⑬ 情報伝達・MCA無線習熟訓練 (総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と、関係機関との協力、連携)	危機管理対策室	学校や各会館に配備されているMCA無線の操作及び習熟を目的に、アマチュア無線非常通信協力隊の指導のもと、情報伝達訓練を実施。 平成26年7月5日(土)対象：町民(黒岩、寺坂、石神台地区) 場所：黒岩会館、寺坂老人憩いの家、石神台会館 参加人数：25名 平成26年8月18日(月)対象：町民(大磯地区) 場所：裡道児童館 参加人数：18名 平成26年8月19日(火)対象：町民(国府地区) 場所：月京会館 参加人数：16名 平成27年3月27日(金)対象：町立幼保小中の7施設の教職員 場所：大磯小学校、国府小学校、国府中学校 参加人数：19名	
⑭ シェイクアウトかながわ (総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と、関係機関との協力、連携)	危機管理対策室	事前登録した不特定多数の参加者を対象として、決められた日時に一斉にそれぞれの防災安全行動を行うことで、防災意識向上を図る。 平成26年9月1日(月)神奈川県下でシェイクアウト訓練を実施。 参加：県民約1,200,000人	
⑮ 消防団に対する訓練の開催	消防総務課	消防団員に対し、訓練礼式、機械器具・ポンプ取り扱い訓練を実施し、災害に迅速に対応できる知識や技術を習得。	
⑯ 屋内消火栓及び消火訓練の開催	消防総務課	町内各事業所の従業員を対象に屋内消火栓及び消火器取扱い訓練を実施し、27事業所69名が参加	
⑰ 普通救命講習会等の開催	消防署	普通救命講習会開催回数 参加人数 町内地区 7回 104名 各種団体 24回 344名 一般公募 9回 39名 役場職員 4回 68名 消防団員 9回 82名 入門コース 2回 169名 *児童・生徒対象 合計 55回 806名	
⑱ 街頭消火器購入	消防署	街頭消火器80本を更新し、初期消火の強化を図る。	

Ⅶ 住民投票及び条例の改正(第7章)に関する取り組み

- 1 住民投票(第28条)
- 2 条例の見直し及び検討手続き(第29条)

(事務担当は、町民福祉部町民課町民協働係)